



2020年9月4日

各 位

会 社 名 住友精密工業株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 高橋 秀彰
(コード番号 6355 東証第一部)
問合せ先 常務執行役員 管理部長 石丸 正吾
(TEL 06-6489-5816)

(訂正)「平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2018年1月31日に開示いたしました「平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の理由及び経緯

訂正の理由及び経緯につきましては、別途、本日付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正の箇所には下線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 住友精密工業

コード番号 6355 URL <https://www.spp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田岡 良夫

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 石丸 正吾

(TEL)06-6489-5816

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	32,356	△4.7	511	67.1	592	—	183	—
29年3月期第3四半期	33,949	△0.7	306	—	△203	—	△481	—

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 918百万円(—%) 29年3月期第3四半期 △158百万円(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	3.47	—
29年3月期第3四半期	△9.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	80,820	31,428	37.7	575.09
29年3月期	79,584	30,775	37.6	565.24

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 30,437百万円 29年3月期 29,917百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
30年3月期	—	2.50	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	△0.2	850	25.2	550	—	200	—	3.78

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 6 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	53,167,798 株	29年3月期	53,167,798 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

30年3月期3Q	241,133 株	29年3月期	238,796 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	52,927,675 株	29年3月期3Q	52,931,674 株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 2 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が見られ、景気は緩やかな回復基調の下に推移いたしました。また、海外経済も同様に緩やかな回復基調にありますものの、欧米の政治情勢や東アジアの地政学的リスクの高まりなどの影響から、依然として不透明な状況が続いております。

このような環境下でありまして、当社グループは一体となりまして各分野の受注確保と拡販に努めるとともに、新製品の開発や用途拡大等に取り組んでまいりました結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比4.7%減少し、32,356百万円となりましたものの、損益につきましては、営業損益は511百万円（前年同期比67.1%増）、経常損益は592百万円（前年同期△203百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損益は183百万円（前年同期△481百万円）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前期末と比べて1,235百万円増加し、80,820百万円となり、また、負債合計も、前期末に比べ582百万円増加し、49,391百万円となりました。なお、純資産は31,428百万円となり、自己資本比率は前期末に比べ0.1ポイント好転し、37.7%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年4月28日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,079	11,409
受取手形及び売掛金	18,547	14,653
たな卸資産	23,328	25,242
その他	2,518	2,985
貸倒引当金	△2	△57
流動資産合計	52,470	54,232
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,052	8,696
その他（純額）	8,960	8,403
有形固定資産合計	18,013	17,099
無形固定資産		
のれん	1,057	985
その他	1,244	1,091
無形固定資産合計	2,301	2,076
投資その他の資産	6,799	7,410
固定資産合計	27,114	26,587
資産合計	79,584	80,820
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,006	7,221
短期借入金	16,114	16,422
1年内返済予定の長期借入金	2,345	1,710
賞与引当金	1,290	647
その他	5,532	5,942
流動負債合計	31,289	31,943
固定負債		
長期借入金	11,745	11,538
退職給付に係る負債	4,825	4,904
資産除去債務	139	141
その他	808	863
固定負債合計	17,519	17,448
負債合計	48,809	49,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,311	10,311
資本剰余金	11,332	11,332
利益剰余金	8,365	8,284
自己株式	△99	△100
株主資本合計	29,910	29,828
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,234	1,595
為替換算調整勘定	△446	△337
退職給付に係る調整累計額	△781	△648
その他の包括利益累計額合計	6	608
非支配株主持分	858	990
純資産合計	30,775	31,428
負債純資産合計	79,584	80,820

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
売上高	33,949	32,356
売上原価	26,457	24,802
売上総利益	7,429	7,554
販売費及び一般管理費	7,186	7,042
営業利益	306	511
営業外収益		
受取利息	12	1
受取配当金	76	35
為替差益	-	16
持分法による投資利益	31	147
投資有価証券売却益	-	117
研究組合脱退精算益	65	-
その他	36	43
営業外収益合計	222	364
営業外費用		
支払利息	184	190
為替差損	394	-
その他	153	92
営業外費用合計	732	283
経常利益又は経常損失(△)	△203	592
特別損失		
投資有価証券評価損	151	-
特別損失合計	151	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△355	592
法人税等	93	300
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△448	292
非支配株主に帰属する四半期純利益	32	108
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△481	183

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	<u>△448</u>	<u>292</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	569	376
為替換算調整勘定	△102	80
退職給付に係る調整額	<u>108</u>	<u>133</u>
持分法適用会社に対する持分相当額	△283	35
その他の包括利益合計	<u>290</u>	<u>625</u>
四半期包括利益	<u>△158</u>	<u>918</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△89</u>	<u>785</u>
非支配株主に係る四半期包括利益	△69	132

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

影響額が僅少なものにつき、簡便的な方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	航空宇宙 関連事業	熱エネルギー・ 環境関連事業	I C T 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	22,026	8,042	3,881	33,949	-	33,949
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	22,026	8,042	3,881	33,949	-	33,949
セグメント利益又は セグメント損失(△)	596	△80	△209	306	-	306

(注) セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	航空宇宙 関連事業	熱エネルギー・ 環境関連事業	I C T 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	22,739	5,477	4,139	32,356	-	32,356
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	22,739	5,477	4,139	32,356	-	32,356
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,005	△463	△30	511	-	511

(注) セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメント区分方法及び費用の配賦方法の見直し)

第1四半期連結会計期間より、各製品の事業戦略をより明確にし、その事業戦略を達成するため当社グループ内の組織再編を行い、これに合わせた管理区分の変更を実施したことに伴い、報告セグメントの区分方法を変更しております。また、セグメント別の損益をより適切に反映させるために、各セグメントに配分する売上高及び費用の配賦につき見直しを行っております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分方法及び見直し後の配賦方法に基づき作成したものを開示しております。